

13. 自動車事故・保安関係

(1) 交通事故の現状

(ア) 交通事故発生状況

令和4年中に全国で発生した交通事故の発生件数、死者数及び負傷者数は、〔表 1, 表 2〕のとおり。発生件数は前年に比べて4,357件減の300,839件(-1.4%)で、死者数は26人減の2,610人(-1.0%)、負傷者数は5,530人減の356,601人(-1.5%)となっており、死者数は警察庁が保有する昭和23年以降の統計で最小となり、平成16年に過去最悪を記録した交通事故の発生件数及び負傷者数については、18年連続で減少した。

九州(沖縄除く)における対前年比については、事故発生件数が1,868件減(-4.9%)、死者数が18人減(-6.3%)、負傷者数は2,214人減(-4.7%)となっている。

〔表 1〕 事故件数及び死傷者数等

		令和3年	令和4年	増減数	増減率
全 国	発生件数	305,196	300,839	-4,357	-1.4%
	死者数	2,636	2,610	-26	-1.0%
	負傷者数	362,131	356,601	-5,530	-1.5%
九 州 (沖縄を除く)	発生件数	39,917	38,049	-1,868	-4.9%
	死者数	303	285	-18	-6.3%
	負傷者数	49,428	47,214	-2,214	-4.7%

※全国、九州地区の事故件数及び死傷者数は警察庁交通局資料による。

〔表 2〕 県別発生状況

県	事故発生件数	死者数	負傷者数
福 岡	19, 868	75	25, 285
佐 賀	3, 238	23	4, 219
長 崎	2, 611	28	3, 316
熊 本	3, 175	53	3, 924
大 分	2, 271	32	2, 804
宮 崎	3, 798	32	4, 245
鹿 児 島	3, 088	42	3, 421
計	38, 049	285	47, 214

(2) 管内事業用自動車の重大事故

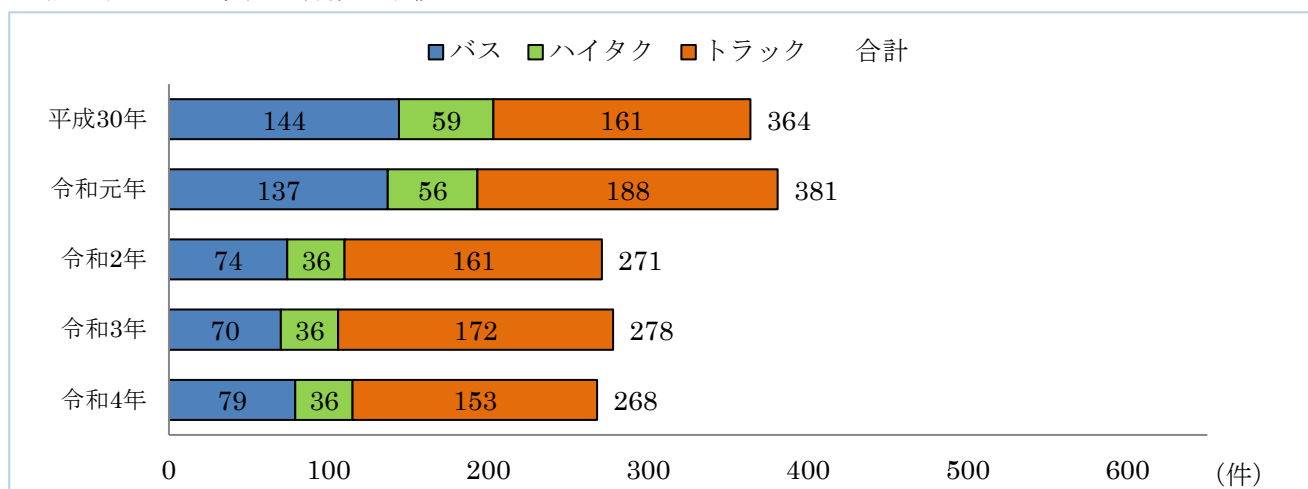
(7) 重大事故発生件数等の推移

管内で平成30年～令和4年中に、自動車事故報告規則に基づき自動車運送事業者より報告された重大事故発生件数等の推移は〔表 3〕および〔図 1〕～〔図 3〕のとおり。

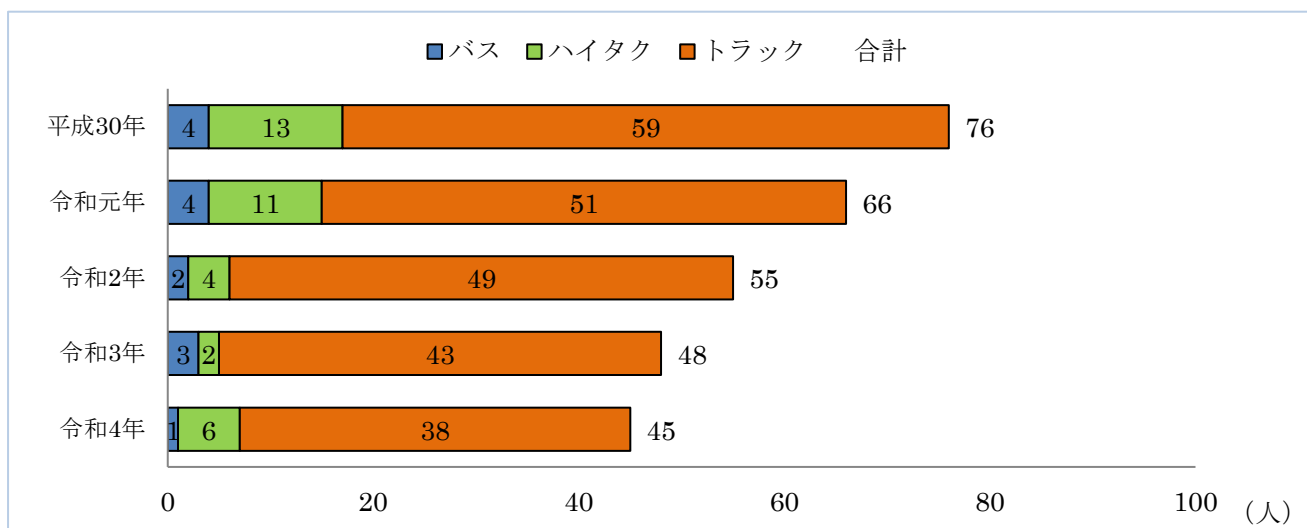
〔表 3〕 重大事故発生件数等の推移

年 別 項 目	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
件 数 (件)	364	381	271	278	268
死 者 数 (人)	76	66	55	48	45
負 傷 者 数 (人)	269	359	198	205	177

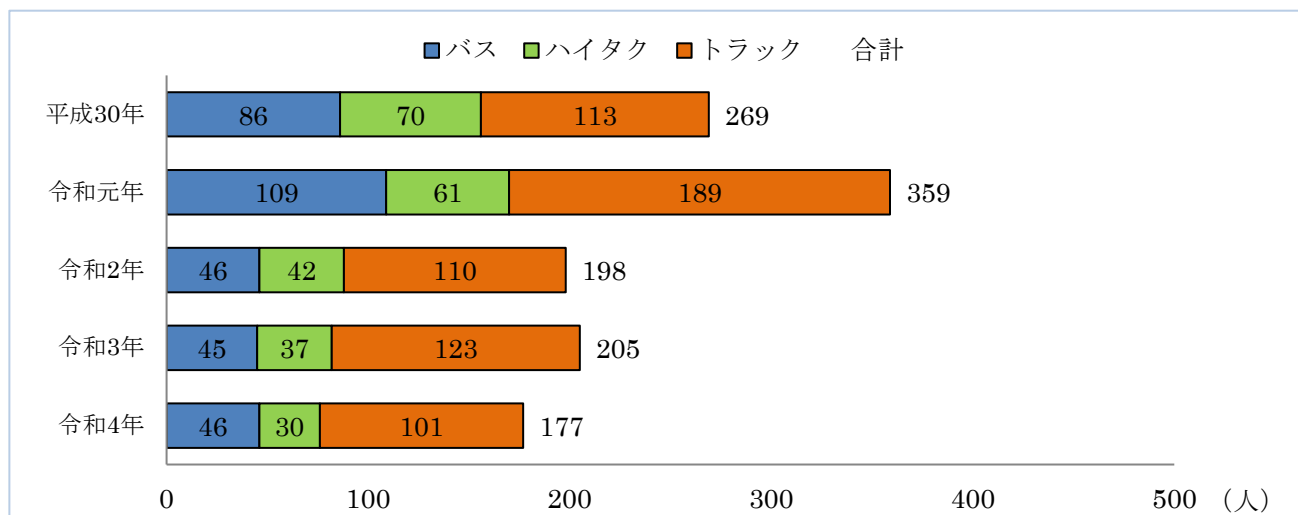
〔図 1〕 重大事故発生件数の推移



〔図 2〕 重大事故による死者数の推移



〔図 3〕 重大事故による負傷者の推移



(イ) 業態別 重大事故発生状況

令和4年中における事業用自動車の重大事故発生状況を、事業の業態別に示すと〔表 4〕のとおり。

総件数268件に対する業態別発生件数の割合は〔図 4〕にあるように、トラックによるものが最も多く全体の57%を占めており、次いでバス30%、ハイタク13%となっている。

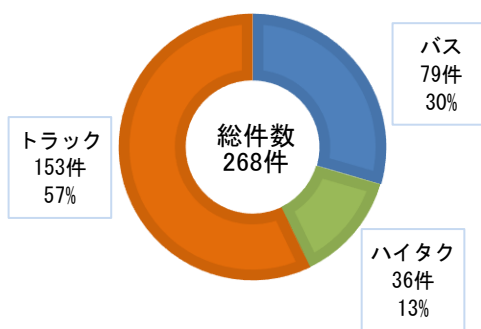
業態別の死者、重傷者の内訳をみると〔図 5〕のとおりで、死者の内85%がトラックによるもので、ハイタク13%、バス2%となっている。また、重傷者については50%がトラックによるもので、ハイタクが26%、バスが24%となっている。

業態別事故100件当たりの人身被害者数は〔表 4〕のとおり、死者の発生状況ではトラックによるものが最も多く24.8人、次いでハイタクが16.7人、バスが1.3人となっており、重傷者についてはハイタクが最も多く63.9人、次いでトラックが28.8人、バスが26.6人となっている。

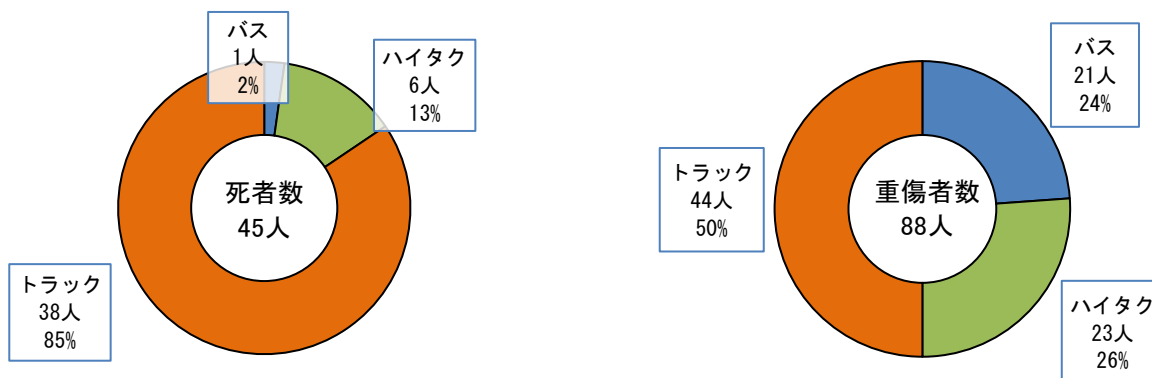
〔表 4〕 業態別 重大事故発生状況

区分		業態別	バス	ハイタク	トラック	合計
件数			79	36	153	268
死者			1	6	38	45
負傷者	重傷者		21	23	44	88
	軽傷者		25	7	57	89
	計		46	30	101	177
事故百件当り	死者		1.3	16.7	24.8	16.8
	重傷者		26.6	63.9	28.8	32.8
	軽傷者		31.6	19.4	37.3	33.2

〔図 4〕 業態別 重大事故発生状況



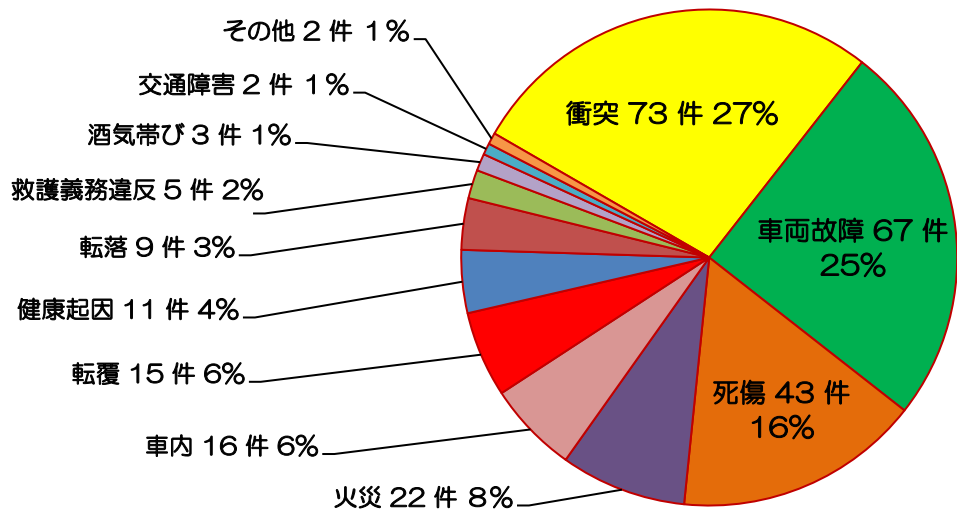
〔図 5〕 業態別 人身被害者数の内訳



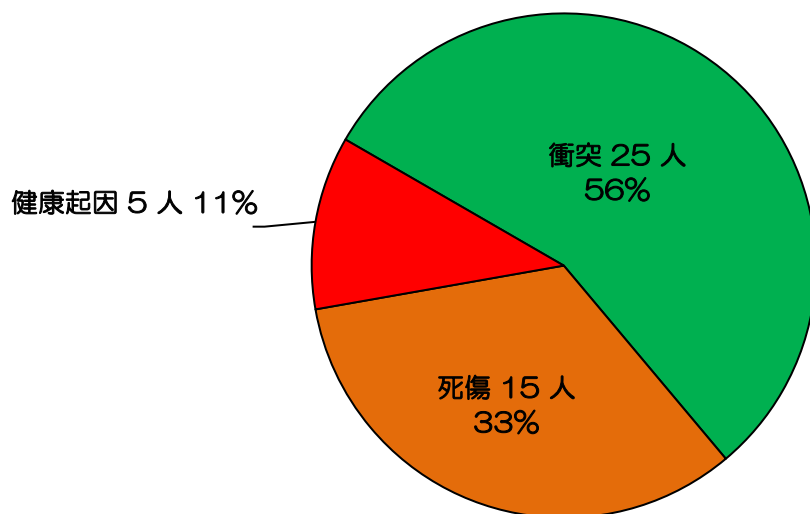
(ウ) 事故の種類別 発生状況

事故の種類別発生状況は〔図 6〕のとおり。衝突が最も多く27%、次いで車両故障が25%となっており、この2種類の事故で全体の52%を占めている。また死者数については、〔図 7〕のとおり衝突事故によるものが56%、死傷事故によるものが33%となっており、死者数全体の89%を占めている。

〔図 6〕 事故種類別 重大事故発生状況



〔図 7〕 事故種類別 死者数



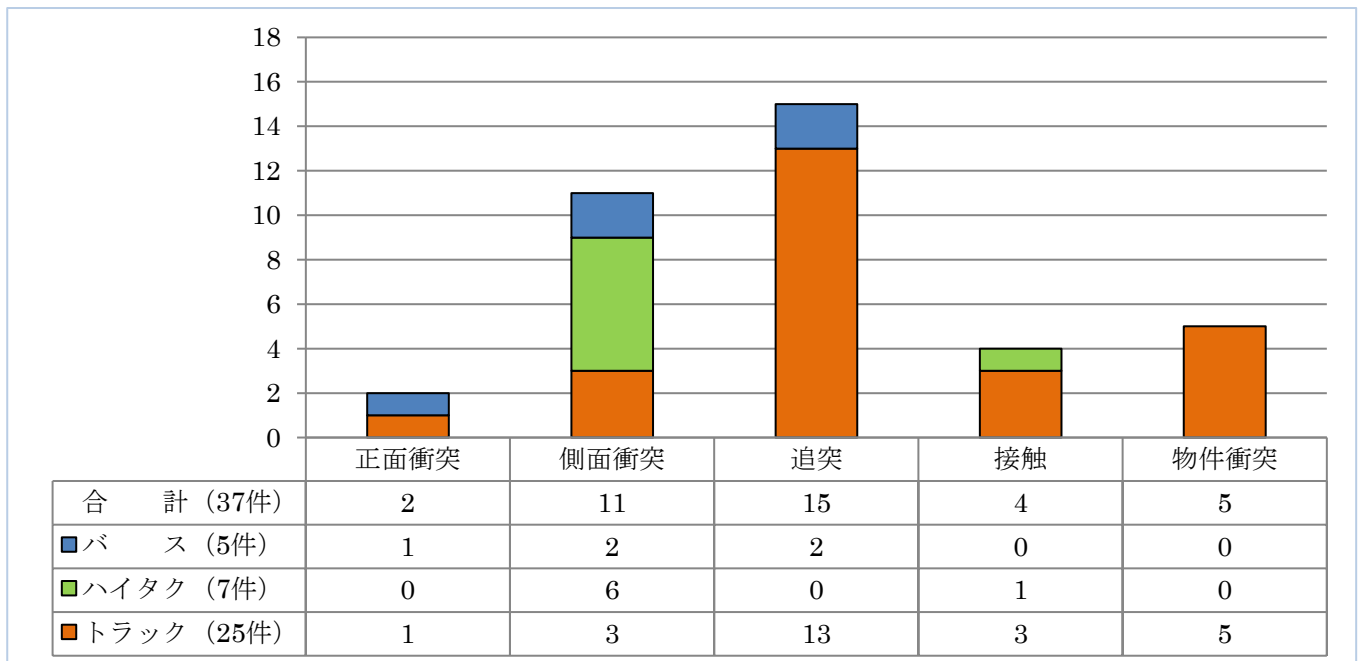
(エ) 業態別 衝突事故

重大事故のうち最も多い衝突事故を業態別にみると〔表 5〕のとおり。衝突事故の50.7%は当該自動車の乗務員に起因している。その衝突の状態は〔図 8〕のとおり追突が最も多く、乗務員に起因する衝突事故のそれぞれ40.5%を占めており、次いで側面衝突が29.7%を占めています。

〔表 5〕 業態別 衝突事故発生状況

業態	件数	乗務員に起因するもの	構成比
バス	10	5	50.0%
ハイタク	10	7	70.0%
トラック	53	25	47.2%
計	73	37	50.7%

〔図 8〕 業態別 衝突状態(乗務員に起因するもの 37件)

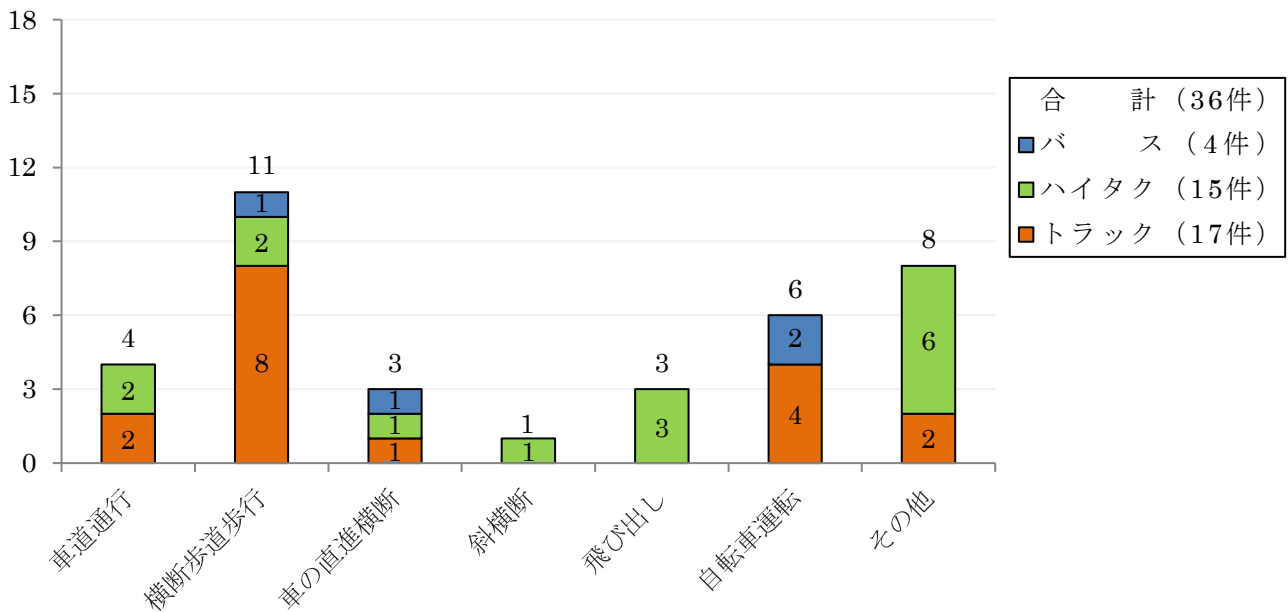


(オ) 業態別 死傷事故

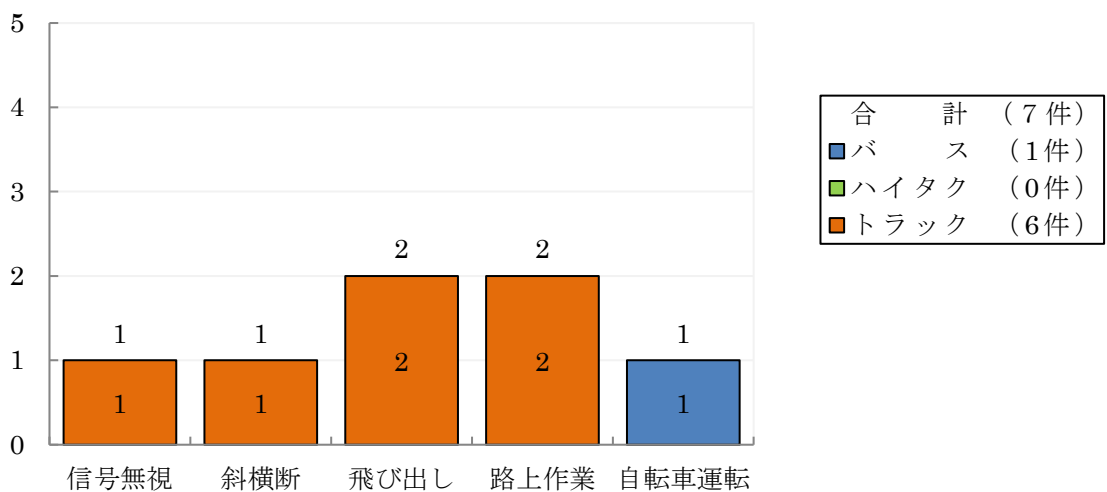
死傷事故は、全事故件数の16%にあたる43件で、業態別内訳はバス5件、ハイタク15件、トラック23件となっており、また、死傷事故の83.7% (36件)は乗務員に起因する事故となっている。

事故当時の死傷者の主な状態は〔図 9〕及び〔図 10〕のとおりで、乗務員に起因する事故においては「横断歩道歩行」、「自転車運転」での事故が多く、歩行者等に起因する事故においては「飛び出し」「路上作業」による事故が多くなっている。

〔図 9〕 業態別 死傷者状態(乗務員に起因するもの 36件)



〔図 10〕 業態別 死傷者状態(歩行者等に起因するもの 7件)



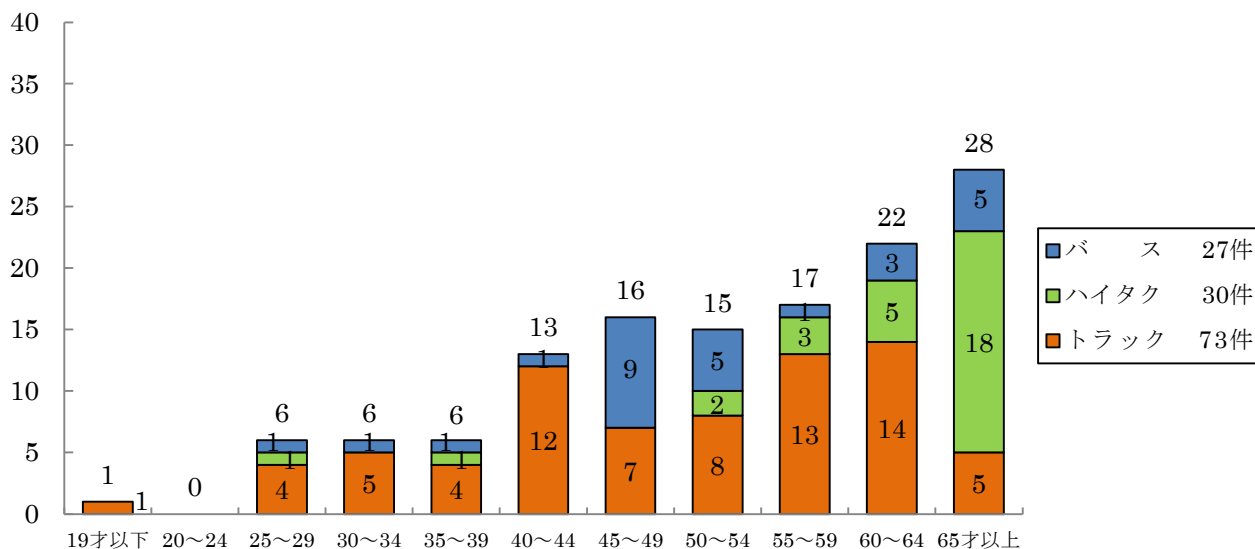
(カ) 事故発生運転者の状況(乗務員に起因する事故)

重大事故のうち当該自動車の乗務員に起因する事故は130件であり、重大事故の約49%となっている。当該運転者の状況は次のとおり。

① 有責事故惹起運転者の年齢

運転者の年齢を業態別にみると[図 11]のとおり、バスについては45～49歳の運転者による事故が多く、ハイタクについては65歳以上の運転者による事故が多くなっている。トラックについては、60～64歳の運転者による事故が多くなっている。

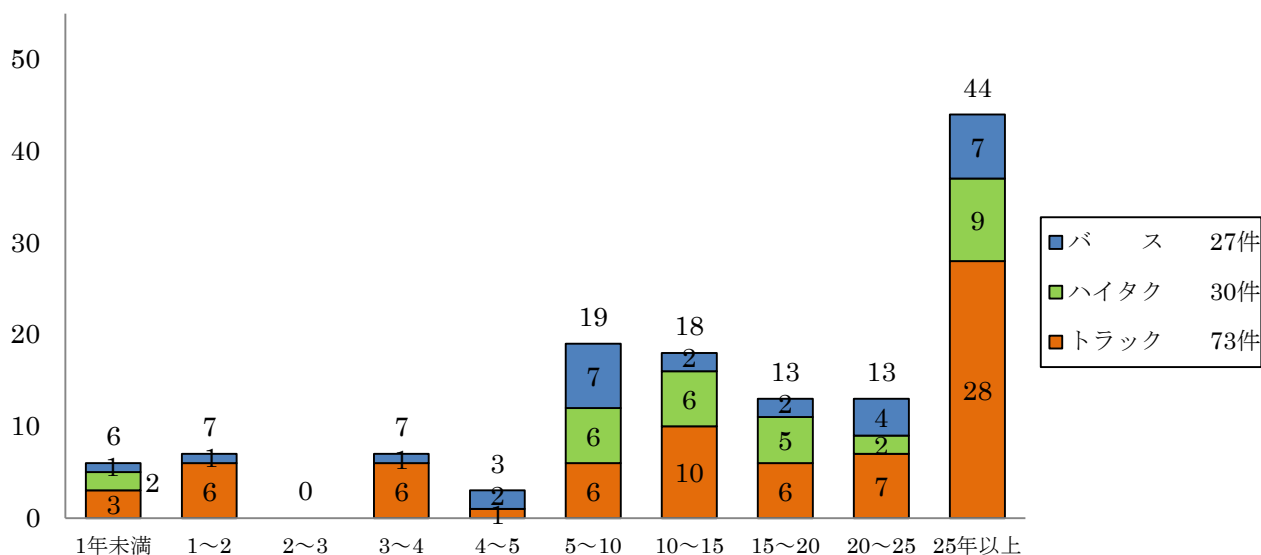
[図 11] 有責事故発生運転者の年齢(有責事故件数 130件)



② 有責事故惹起運転者の経験年数

運転手の経験年数については[図 12]のとおり。経験年数と比例して事故が減少する傾向は見られず、5年以上の経験年数を積んでいる運転者の事故も多く発生しており、特に経験年数 25年以上の運転者による事故が多くなっている。

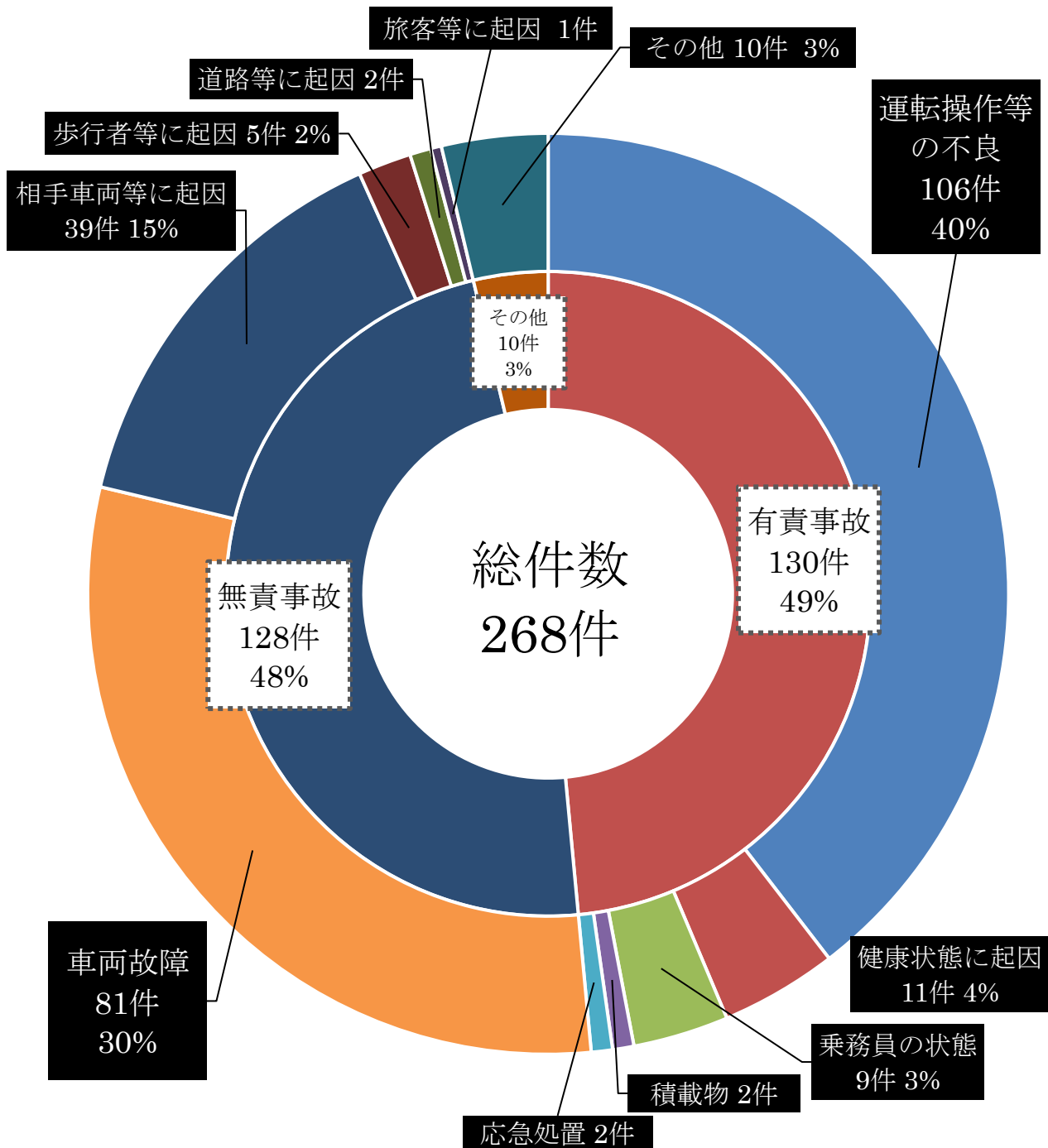
[図 12] 有責事故発生運転者の経験年数(有責事故件数 130件)



(キ) 事故原因別発生状況

事故の原因を事業用自動車の運転者に起因する事故(以下「有責事故」という)と相手側に起因する事故等(以下「無責事故」という)に分けると、[図 13]のとおり有責事故が130件(49%)、無責事故が128件(48%)で、有責事故の方が若干高い割合を占めている。また、有責事故130件中 106件は、運転者の運転操作不良によるものとなっている。

[図 13] 原因別重大事故発生状況



更に、有責事故について、その内容を業態別、事故原因上位3項目をみると〔表 6〕のとおり。業態別にみると、バスは「発車時の安全確認の不良又は不履行」、ハイタクは「歩行者に対する不注意」、トラックは「漫然運転」による事故が多くなっている。

〔表 6〕 有責事故の状況(第1原因)

業 態	順 位	事 故 原 因	件 数	比 率
バ ス	1	発車時の安全確認の不良又は不履行	6	22.2%
	2	歩行者に対する不注意	3	11.1%
	2	制動装置不適切	3	11.1%
タ ハ ク イ	1	歩行者に対する不注意	8	26.7%
	2	左折、右折不適切	4	13.3%
ト ラ ッ ク	1	漫然運転	8	11.0%
	2	脇見運転	7	9.6%
	2	歩行者に対する不注意	7	9.6%
	2	安全速度の不履行	7	9.6%

※第一原因のみ集計したもの。

(ク) 高速道路等における重大事故発生状況

高速自動車国道及び自動車専用道路における重大事故発生状況は〔表 7〕のとおりであり、全事故件数268件中80件と全体の30%を占めている。業態別事故発生の割合は、バスが16件(20%)、ハイタクが1件(1%)、トラックは63件(79%)となっている。

〔表 7〕 業態別 発生状況

	バス		ハイタク		トラック		計		合計
	高速	専用	高速	専用	高速	専用	高速	専用	
重大事故件数	14	2	1	0	54	9	69	11	80
死者数	0	0	0	0	13	2	13	2	15
重傷者数	0	0	0	0	10	2	10	2	12
軽傷者数	15	0	0	0	31	3	46	3	49

(3) 事業用自動車の重大事故統計

(ア) 業態別・県別 年次推移[様式1]

業態 年 県別	バ ス					ハイタク					トラック					合 計				
	30	元	2	3	4	30	元	2	3	4	30	元	2	3	4	30	元	2	3	4
福 岡	76	59	22	24	24	25	22	15	18	17	59	77	60	68	49	160	158	97	110	90
佐 賀	7	9	10	5	2		2				13	9	20	22	14	20	20	30	27	16
長 崎	21	28	15	17	16	19	16	7	10	12	14	17	9	11	16	54	61	31	38	44
熊 本	8	5	3	8	7	3	6	1		1	25	28	24	20	17	36	39	28	28	25
大 分	17	13	13	7	21	4	1	8	1	1	18	20	14	12	16	39	34	35	20	38
宮 崎	5	8	5	4	2	3	5	3	3	2	5	14	9	11	12	13	27	17	18	16
鹿 児 島	10	15	6	5	7	5	4	2	4	3	27	23	25	28	29	42	42	33	37	39
計	144	137	74	70	79	59	56	36	36	36	161	188	161	172	153	364	381	271	278	268

(イ) 業態別・事故の種類別 年次推移[様式2]

業態 種類	バス					ハイタク					トラック					合計				
	30	元	2	3	4	30	元	2	3	4	30	元	2	3	4	30	元	2	3	4
転覆						1	1	1			15	17	12	15	15	16	18	13	15	15
転落						1		1		1	4	9	4	9	8	5	9	5	9	9
路外逸脱																				
火災	2	3				2			1	1	13	16	14	16	21	17	19	14	17	22
踏切													1					1		
衝突	12	12	8	7	10	21	17	11	12	10	58	66	55	50	53	91	95	74	69	73
車内	25	34	17	13	13	1	3	3	5	3						26	37	20	18	16
死傷	9	6	8	8	5	25	28	17	15	15	34	36	26	27	23	68	70	51	50	43
健康起因	11	13	6	1	5	6	5	1	1	1	6	9	3	7	5	23	27	10	9	11
危険物等											1		1			1		1		
車両故障	85	69	35	41	46			1		1	10	18	19	26	20	95	87	55	67	67
その他						2	2	1	2	4	20	17	26	22	8	22	19	27	24	12
計	144	137	74	70	79	59	56	36	36	36	161	188	161	172	153	364	381	271	278	268

(エ) 県別・業態別 重大事故発生状況〔様式4〕

業 態		バ ス							ハ イ タ ク								
		福 岡	佐 賀	長 崎	熊 本	大 分	宮 崎	鹿 児 島	計	福 岡	佐 賀	長 崎	熊 本	大 分	宮 崎	鹿 児 島	計
件 数		24	2	16	7	21	2	7	79	17	0	12	1	1	2	3	36
死 者 数		0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	1	0	0	1	2	6
負 傷 者		22	0	8	6	3	1	6	46	14	0	10	2	1	2	1	30
事 故 100件 当 り	死 者	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	1.3	11.8	0.0	8.3	0.0	0.0	50.0	66.7	16.7
	傷 者	92	0	50	86	14	50	86	58	82	0	83	200	100	100	33	83
自 動 車 1,000 台 当 たり	件 数	5.4	2.7	8.0	4.6	24.6	2.7	3.2	6.3	1.6	0.0	4.4	0.3	0.5	1.1	0.9	1.5
	死 者	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.4	0.0	0.0	0.6	0.6	0.2
	傷 者	4.9	0.0	4.0	3.9	3.5	1.3	2.7	3.7	1.3	0.0	3.7	0.6	0.5	1.1	0.3	1.2
対象自動車		4471	736	1995	1526	853	747	2192	12520	10574	1059	2727	3275	2079	1758	3342	24814

業 態		ト ラ ッ ク							合 計 (バ ス ・ ハ イ タ ク ・ ト ラ ッ ク)								
		福 岡	佐 賀	長 崎	熊 本	大 分	宮 崎	鹿 児 島	計	福 岡	佐 賀	長 崎	熊 本	大 分	宮 崎	鹿 児 島	合 計
件 数		49	14	16	17	16	12	29	153	90	16	44	25	38	16	39	268
死 者 数		13	3	0	8	3	5	6	38	15	3	1	8	4	6	8	45
負 傷 者		31	6	9	12	12	11	20	101	67	6	27	20	16	14	27	177
事 故 100件 当 り	死 者	26.5	21.4	0.0	47.1	18.8	41.7	20.7	24.8	16.7	18.8	2.3	32.0	10.5	37.5	20.5	16.8
	傷 者	63	43	56	71	75	92	69	66	74	38	61	80	42	88	69	66
自 動 車 1,000 台 当 たり	件 数	0.9	1.4	1.7	1.0	1.5	1.1	1.7	1.2	1.3	1.3	3.2	1.2	2.8	1.2	1.7	1.6
	死 者	0.2	0.3	0.0	0.5	0.3	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.1	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3
	傷 者	0.5	0.6	1.0	0.7	1.1	1.0	1.2	0.8	0.9	0.5	1.9	0.9	1.2	1.0	1.2	1.0
対象自動車		56733	10301	9227	16280	10477	11286	17030	131334	71778	12096	13949	21081	13409	13791	22564	168668

(注) 軽自動車を除く。なお、トラックには特種用途車を含み、被けん引車は除く。

(4) 九州管内 整備管理者選任前研修 実施状況

支局名	開催日	開催地	会場
福岡	R4.7.13(AM・PM)	福岡市	福岡県立ももち文化センター
	R4.9.21(AM・PM)		福岡合同庁舎新館(7階)
	R4.12.20		なみきスクエア
	R5.3.3(AM・PM)		福岡県立ももち文化センター
佐賀	R4.8.17(AM・PM)	佐賀市	(公社)佐賀県トラック協会研修会館
	R5.1.6(AM・PM)		
長崎	R4.7.15	長崎市	長崎県自動車整備振興会
	R4.8.31	佐世保市	アルカスSASEBO
	R5.1.30	長崎市	長崎県自動車整備振興会
	R5.2.9	壱岐市	壱岐の島(壱岐文化)ホール
	R5.2.28	対馬市	対馬市交流センター
熊本	R4.8.1(AM・PM)	熊本市	(株)熊本県自動車会館
	R5.1.31(AM・PM)		
大分	R4.8.18	大分市	(一財)大分県教育会館
	R5.1.30		
宮崎	R4.7.26(AM・PM)	宮崎市	宮崎自販会館
	R4.11.30(AM・PM)		
鹿児島	R4.7.28(AM・PM)	鹿児島市	鹿児島県トラック研修センター
	R4.9.21	曾於郡	鹿児島県トラック協会大隅地区研修センター
	R4.10.5(AM・PM)	鹿児島市	鹿児島県トラック研修センター
	R4.10.19(AM・PM)	奄美市	奄美大島自動車整備振興会
	R4.10.20	大島郡	沖永良部島協業協同組合 研修センター
	R5.2.2(AM・PM)	鹿児島市	鹿児島県トラック研修センター

(5) 九州管内 整備管理者定期(選任後)研修 実施状況

支局名	開催日	開催地	会場	対象事業者
福岡	R4.10.4	北九州市	北九州芸術劇場	バス・タクシー
	R4.10.20	北九州市	北九州芸術劇場	トラック
	R4.11.9	久留米市	石橋文化センター	バス・タクシー
	R4.11.10	久留米市	久留米シティプラザ	トラック
	R5.1.23	福岡市	なみきスクエア	
佐賀	R4.10.24(AM・PM)	佐賀市	(公社)佐賀県トラック協会研修会館	トラック
	R4.10.25(AM・PM)			全業種
	R4.10.26(AM・PM)			
	R4.10.27(AM・PM)			
長崎	R5.1.12	諫早市	諫早文化会館	全業種
	R5.1.24			
	R5.1.27	佐世保市	アルカスSASEBO	
	R5.2.9	壱岐市	壱岐の島(壱岐文化)ホール	
	R5.2.20	諫早市	諫早文化会館	
	R5.2.21	佐世保市	アルカスSASEBO	
R5.2.28	対馬市	対馬市交流センター		
熊本	R4.11.1(AM・PM)	熊本市	(株)熊本県自動車会館	全業種
	R4.11.2	人吉市	(一社)人吉球磨自動車協会	
	R4.11.8			
	R4.11.7(AM・PM)			熊本市
	R4.11.10(AM・PM)	全業種		
R4.11.11(AM・PM)				
R4.11.14(AM・PM)				
大分	R5.3.1	大分市	(一財)大分県教育会館	トラック
	R5.3.2			バス・タクシー
	R5.3.3			
宮崎	R5.1.31(AM・PM)	宮崎市	(一社)宮崎県農協会館	全業種
	R4.2.1(AM)			トラック
	R4.2.1(PM)			全業種
鹿児島	R4.9.21	曾於郡	鹿児島県トラック協会大隅地区研修センター	全業種
	R4.9.29(AM・PM)	鹿児島市	鹿児島県トラック研修センター	
	R4.10.12(AM・PM)			
	R4.10.19(AM・PM)	奄美市	奄美大島自動車整備振興会	
	R4.10.20	大島郡	沖永良部島協業協同組合 研修センター	
	R4.10.21			
	R4.10.26	出水市	出水市中央公民館	
	R4.11.15(AM・PM)	鹿屋市	南九州自動車整備協同組合	
	R5.1.11	鹿児島市	鹿児島県トラック研修センター	タクシー
R5.1.12(AM・PM)	全業種			
R5.2.7(AM・PM)				
R5.2.8(AM・PM)				

(6) 県別運行管理者資格者証の交付状況

令和2年度

資格者証交付枚数 県名	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	合計
貨物	572	96	104	154	98	109	174	1307
旅客	87	18	42	47	25	28	39	286

令和3年度

資格者証交付枚数 県名	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	合計
貨物	1231	197	150	292	193	210	309	2582
旅客	207	46	71	86	51	60	63	584

令和4年度

資格者証交付枚数 県名	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	合計
貨物	962	135	132	275	162	160	214	2040
旅客	147	26	50	60	37	17	50	387

(7) 事故防止セミナーに関する情報

◆ 令和4年度 自動車事故防止セミナー ～運輸事業の安全風と構築のために～

◎ 九州運輸局では、令和5年2月9日(木)に東市民センター【なみきホール】(福岡市東区)にて事業用自動車の事故削減に向けたセミナーを開催しました。セミナーには自動車運送事業関係者等約100名が参加されました。

講演では、初めに行政側から事業用自動車の安全対策について説明があり、続いて、安全風土の構築のために、ドライバーとのコミュニケーションをどのように行えば本当の意図が伝わるのか、また、ドライバーが同じ方向を向いて実際に自主的な安全行動を取り始めるまでには、どのような過程があったのかなど詳しく説明があり、聴講者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

◇ 内容

- ・講演1: 事業用自動車の安全対策について
(国土交通省自動車局安全政策課 専門官 小西悠裡)
- ・講演2: 伝わる風土づくりを考える
(株式会社安全会議 代表取締役 森川美希)
- ・講演3: 運輸安全マネジメント事業の歩み
(小林運輸倉庫株式会社 代表取締役 西濱征治)

◇ セミナーの様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。
https://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/content/photo_465_1.pdf


(8) 独立行政法人 自動車事故対策機構(NASVA)の問い合わせ先一覧

(R5.12.31現在)

種類	種類		主管支所名	問合せ先	住所
	旅	貨			
○	○	○	NASVA 福岡主管支所	092-451-7751	福岡県福岡市博多区博多駅南2-1-5
○	○	○	NASVA 佐賀支所	0952-29-9023	佐賀県佐賀市駅南本町6-4
○	○	○	NASVA 長崎支所	095-821-8853	長崎県長崎市万才町7-1
○	○	○	NASVA 熊本支所	096-322-5229	熊本県熊本市中央区花畑町4-7
○	○	○	NASVA 大分支所	097-558-3155	大分県大分市向原西1-1-27
○	○	○	NASVA 宮崎支所	0985-53-5385	宮崎県宮崎市恒久1-7-21
○	○	○	NASVA 鹿児島支所	099-213-7250	鹿児島県鹿児島市与次郎2-4-35

(9) 独立行政法人 自動車事故対策機構以外の 講習 認定機関一覧

(R5.12.31現在)

 ※適性診断も認定されている機関

県別	種類		認定機関名	問合せ先	主たる事務所 所在地
	旅	貨			
福岡	○	○	株式会社 おんが自動車学校	093-293-2359	福岡県遠賀郡遠賀町大字今古賀新川81-5
		○	ヤマト・スタッフ・サブライ 株式会社	092-289-6851	福岡県福岡市博多区博多駅南4-15-8
	○	○	株式会社 一二 (アイルモータースクール)	0120-00-2044	福岡県豊前市松江1381-1
		○	九州日野自動車 株式会社	097-527-5050	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭2丁目2-26
	○	○	株式会社 筑後自動車学校	0942-52-3116	福岡県筑後市大字久富1133番地
佐賀		○	リーファー・ロジスティクス・サポート 株式会社	0942-92-1471	佐賀県三養基郡基山町大字長野957-1
	○	○	鹿島興産 株式会社 (南鳥栖自動車学院)	0942-82-7855	佐賀県鳥栖市酒井西町630-1
	○	○	有限会社 伊万里自動車教習所	0955-23-5288	佐賀県伊万里市立花町939-2
長崎	○	○	有限会社 新西海自動車学校	0959-27-0136	長崎県西海市西彼町上岳郷1238-3
	○		長崎自動車 株式会社	095-833-4600	長崎県長崎市小瀬戸町809-17
熊本	○	○	有限会社 八代ドライビングスクール	0965-32-8135	熊本県八代市平山新町5338番地
		●	南九州交通共済協同組合	096-369-0108	熊本県熊本市東区山ノ内1-4-20
宮崎	○	○	株式会社 みゆき学園 (警友自動車学校)	0986-38-1001	宮崎県都城市都北町7333
	○	○	東九州自動車学校	0120-59-8704	宮崎県延岡市土々呂町5丁目2621番地
	○	○	有限会社 西都自動車学校	0983-43-0267	宮崎県西都市大字三宅175-1
鹿児島	○	○	有限会社 串木野自動車教習所	0996-32-9222	鹿児島県いちき串木野市西塩田町63-2
		○	南九州日野自動車 株式会社	099-253-3124	鹿児島県鹿児島市宇宿2丁目28-24
	○	○	(株)マジオネット(マジオドライバーズスクール鹿児島校)	0120-251-555	鹿児島県鹿児島市冷水町32-1

※●は一般講習のみの認定。

(10) 独立行政法人 自動車事故対策機構以外の 適性診断 認定機関一覧

(R5.12.31現在)

 ※講習も認定されている機関

県別	種類		認定機関名	問合せ先	主たる事務所 所在地
	旅	貨			
福岡	○	○	株式会社 おんが自動車学校	093-293-2359	福岡県遠賀郡遠賀町大字今古賀新川81-5
	○	○	ヤマト・スタッフ・サブライ 株式会社	092-289-6851	福岡県福岡市博多区博多駅南4-15-8
	○	○	堅榮 株式会社 (くろめ研修センター)	0942-46-2151	福岡県久留米市東櫛原町289-1
	○	○	株式会社 一二 (アイルモータースクール)	093-481-1111	福岡県北九州市門司区大字畑120番地
	○	○	公益社団法人 福岡県トラック協会	092-451-7846	福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目18-8
	○	○	KGホールディングス(株) (モータースクールいとうづの森)	093-651-4581	福岡県北九州市小倉北区泉台4丁目6-1
	○	○	株式会社 筑後自動車学校	0942-52-3116	福岡県筑後市大字久富1133番地
佐賀	○	○	鹿島興産 株式会社 (南鳥栖自動車学院)	0942-82-7855	佐賀県鳥栖市酒井西町630-1
	○	○	有限会社 伊万里自動車教習所	0955-23-5288	佐賀県伊万里市立花町939-2
長崎	○	○	有限会社 新西海自動車学校	0959-27-0136	長崎県西海市西彼町上岳郷1238-3
熊本	○	○	有限会社 八代ドライビングスクール	0965-32-8135	熊本県八代市平山新町5338番地
		○	南九州交通共済協同組合	096-369-0108	熊本県熊本市東区山ノ内1-4-20
宮崎	○	○	株式会社 みゆき学園 (警友自動車学校)	0986-38-1001	宮崎県都城市都北町7333
	○	○	東九州自動車学校	0120-59-8704	宮崎県延岡市土々呂町5丁目2621番地
鹿児島	○	○	有限会社 串木野自動車教習所	0996-32-9222	鹿児島県いちき串木野市西塩田町63-2
	○	○	(株)マジオネット(マジオドライバーズスクール鹿児島校)	0120-251-555	鹿児島県鹿児島市冷水町32-1

【参考】 自動車総合安全情報ホームページ

- 講習認定機関一覧 (<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03safety/dispatcher.html>)
- 適性診断認定機関一覧 (<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03safety/instruction.html>)